



第4期千葉県教育振興基本計画策定

～ 生涯をたくましく生きるための健康・体力づくりの推進 ～

令和7年3月千葉県教育委員会では、第4期千葉県教育振興基本計画を策定し、今後の千葉県教育の目指す姿とそれを実現するための施策を取りまとめました。本計画は、10年後の「千葉県教育の目指す姿」を実現するための計画となっております。

第4期千葉県教育振興基本計画
(千葉県教育委員会 HP)



【基本理念】

人生をしなやかに切り拓き、千葉の未来を創る「人」の育成
～ 一人一人が可能性を最大限に伸ばし、自分らしく活躍するために ～

【基本目標と施策】 ※3つの基本目標と13の施策

〔基本目標〕	〔施策〕
1 子供たちの自信を育む教育の土台づくり	①優れた教員の確保と教育の質の向上 ②安全・安心で魅力ある学校づくり ③共生社会の形成に向けた特別支援教育の推進 ④多様なニーズに対応した教育の推進
2 未来を切り拓く「人」の育成	⑤人生を主体的に切り拓くための学びの確立 ⑥郷土と国を愛する心とグローバル化への対応能力の育成 ⑦人格形成の基礎を培う幼児教育の充実 ⑧豊かな心の育成 ⑨生涯をたくましく生きるための健康・体力づくりの推進 ⑩学びを将来へとつなぐ体系的・実践的なキャリア教育の推進
3 地域全体で子供を育てる体制と全ての人が活躍できる環境づくり	⑪家庭教育への支援と家庭・地域との連携・協働の推進 ⑫人生100年時代を見据えた生涯学習の推進 ⑬文化芸術・スポーツの推進

保健体育科では、基本目標2『未来を切り拓く「人」の育成』、施策9『生涯をたくましく生きるための健康・体力づくりの推進』について、子供の体力と自らの健康に関する自己管理能力の向上を目指していきます。本号では、上記にある「基本目標」と「施策」について千葉県の現状と課題を踏まえ、具体的な取組について紹介いたします。

1 生涯にわたって運動・スポーツに親しむ資質・能力の育成

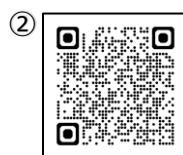
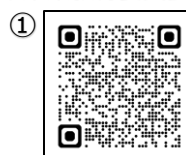
千葉県の子供たちの体力や運動能力は、男女ともに全国平均を上回っていますが、体力は低下した状況で推移している傾向が見られ、1週間の総運動時間（学校の授業時間以外）が0分の児童生徒の割合も増加しています。そのことから、子供たちが、自ら考え実践し、仲間と協力しながら目標に向かって運動できるよう **「わかる・できる・楽しい」を感じられる体育の授業改善**に取り組む必要があります。また、家庭や地域と連携し、**基本的な生活習慣の見直しや改善を図り、運動に取り組む時間等の確保**に取り組んでいきましょう。

①学校体育要覧

(千葉県教育委員会 HP)

具体的取組

- ・ 幼児期における運動習慣の基盤づくり
- ・ 学校体育活動の充実
- ・ 主体的に体力の向上に取り組む児童生徒の育成
- ・ 健康体力づくりのための外部人材の活用

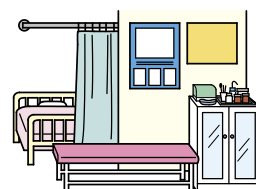


②楽しく身に付く体育の授業

(スポーツ庁 HP)

2 学校保健の充実

情報化の進展により、様々な健康情報や性・薬物等に関する情報の入手が容易になっています。子供たちが健康で安全な生活を送るために、正しく情報を選択して適切に行動できるようにすることが求められています。そのこ



とから、**養護教諭等を含めた学校保健委員会を中心に、体育・保健体育などの教科学習が学校行事などの教育活動全体を通じた体系的な保健教育の充実と、多様化、深刻化する子供の心身の健康課題に組織的に対応することができるよう、教員の研修の充実や学校・家庭・地域の専門機関等の連携**を図っていきましょう。

具
体
的
取
組

- ・学校保健指導の充実
- ・がんに関する教育など健康教育の充実
- ・薬物乱用防止教育の推進
- ・感染症、アレルギー疾患への理解促進



「がん教育プログラム」モジュール
(千葉県教育委員会 HP)



大麻情報ポータルサイト
(厚生労働省 HP)

3 食育の推進

食を取り巻く社会環境の変化により、栄養摂取の偏りや朝食欠食といった食習慣の乱れ等に起因する肥満や生活習慣病等の健康課題も見られ、栄養教諭等を中心に学校・家庭・地域が連携して食育を充実させることなどがが必要です。



そのために、**学校給食に県内の地場産物を取り入れた食育の充実**や献立内容を教科等の食に関する指導と関連付ける**学校給食の「生きた教材」として**

の活用を推進するとともに、家庭との連携により、朝食の大切さなど児童生徒の食に関する理解を深め、望ましい食習慣の形成が図られるように努め、食育指導の充実を図っていきましょう。

具
体
的
取
組

- ・学校における指導体制と指導内容の充実
- ・地場産物を取り入れた学校給食を活用した食育の充実
- ・体験活動を取り入れた効果的な食育の推進
- ・地域の優れた食文化や食習慣の継承と地域における食育の推進
- ・家庭における望ましい食習慣の実践に向けた取組の推進



デジタル食育ガイドブック
(農林水産省 HP)



学校種に応じたガイドブック等
(「早寝早起き朝ごはん」全国協議会 HP)

※社会体育の視点から 「知る」から広がる「する・みる・ささえるスポーツ」の推進

どのようなスポーツか、どのような楽しさがあるのかといった「知る」ことは、スポーツについて興味・関心を高めるとともに、「する」ことや「みる」こと、「ささえる」ことにつながります。

体育の時間で取り扱う種目についても、授業だけで終わってしまうのではなく、子供たち個々の生活の中でも楽しむことができるような視点をもって授業を展開することも必要です。